

【歯学部 アドミッション・ポリシー】

教育内容・特色

歯学部の使命は良き歯科医療人を育成し、歯科医学を研究し、発展させることです。社会のニーズの多様化と国際化が急激に進む中で、歯科医療もますます高度化しつつあります。歯学部では「国民への高度な歯科医療の提供」と共に「先端的な歯科医療の研究開発」を重視した人材育成を行っています。

歯科医学は幅広い総合的な学問領域です。歯学部では自然科学から人文、社会科学的な分野の教育、研究も行われています。文系・理系に関わらず、さまざまな特性をもつ学生が活躍できる学部です。

求める人材

次のような熱意のある人を求めています。

1. 歯学教育を受けるに十分な基礎学力を持っている人
2. 他人を思いやる優しさと高い倫理観を持っている人
3. 何事にも意欲的に取り組むことができる人
4. 生命科学・健康科学に強い好奇心と探究心を持っている人
5. 歯科医師として国民の健康、福祉・介護、さらには国際医療に貢献したいという明瞭な目的意識を持っている人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では特定の科目に偏ることなく、授業に意欲的に取り組んでください。知識を習得するだけでなく、様々な社会の問題に関心を持ち、そして自分の考えをもって行動する姿勢は、歯学分野において社会に貢献するための基礎となる全人的な能力の育成に必要不可欠なものです。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5または6教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査等では数学・理科(2科目)・外国語を課し、歯学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。また面接により歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

・学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの)

5または6教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査等では小論文により論理的思考力と表現力を、また面接により歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

・私費外国人留学生選抜

日本留学試験の日本語・数学・理科(2科目)を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。また前期日程の個別学力検査と同一の問題を用いて、英語、数学及び理科(2科目)の学力を評価します。さらに面接により歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に

評価します。

・国際バカロレア選抜

書類審査と面接により、歯学を学ぶ上で必要となる基礎学力および歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

・その他(編入学試験)

4年制大学卒業者を対象に、編入学試験を実施します。書類審査によって基礎学力や出身大学で受けた専門教育の背景を吟味し、小論文と面接により論理的思考力、表現力、歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	面接 個別学力検査(数学, 理科, 外国語)	☆	面接 調査書
学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課すもの)	◎	大学入学共通テスト、 英語資格・検定試験の結果	○	面接 小論文	☆	面接 調査書 推薦書 志望理由書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。